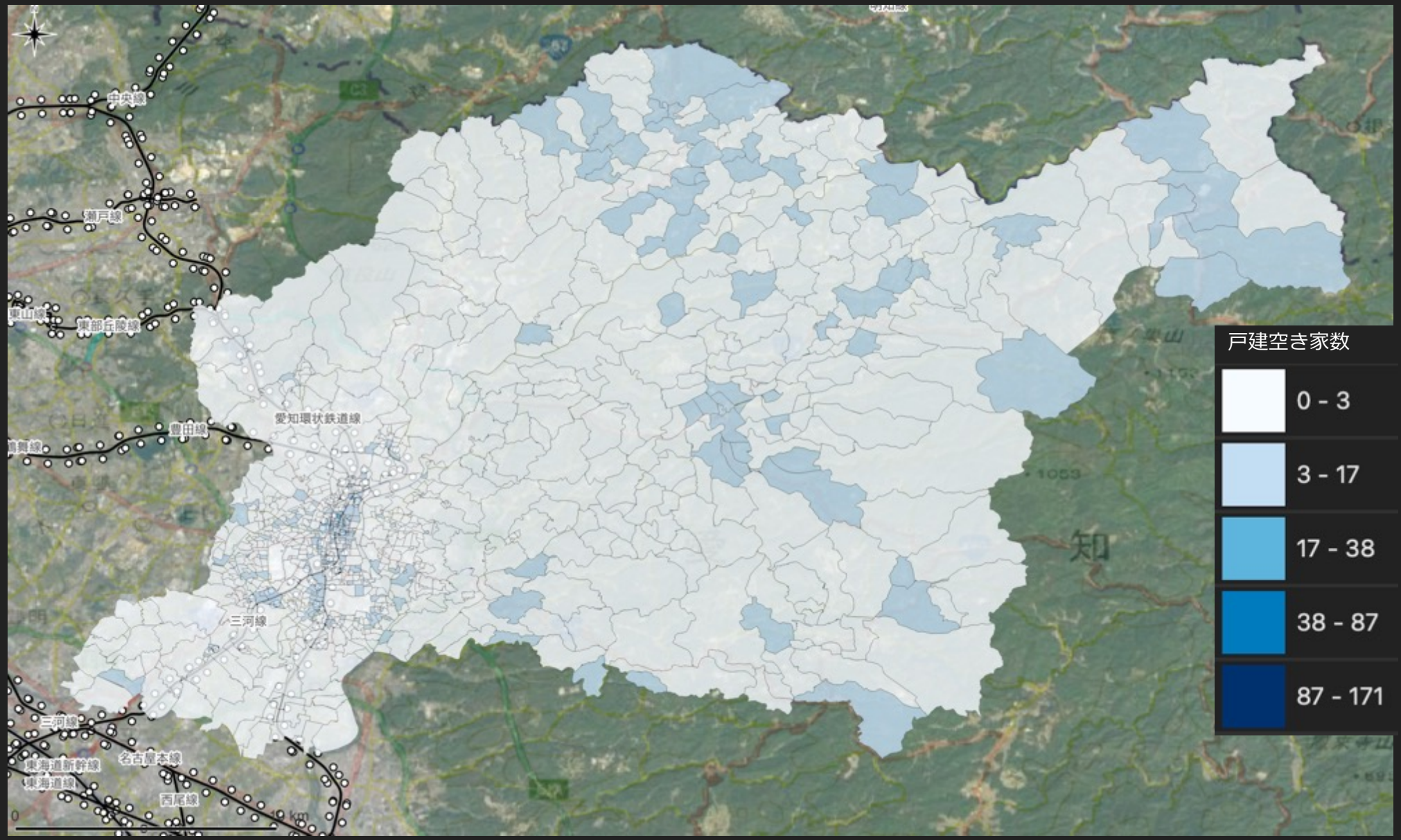
豊田市 Toyota City　microbase

国土交通省令和 4年度住宅市場を活用した空き家対策モデル事業

空き家予測マップ資料

町丁字単位実績（市全体）　戸建空き家数 2022



①対象住宅
72,139件
（2004～2022年）

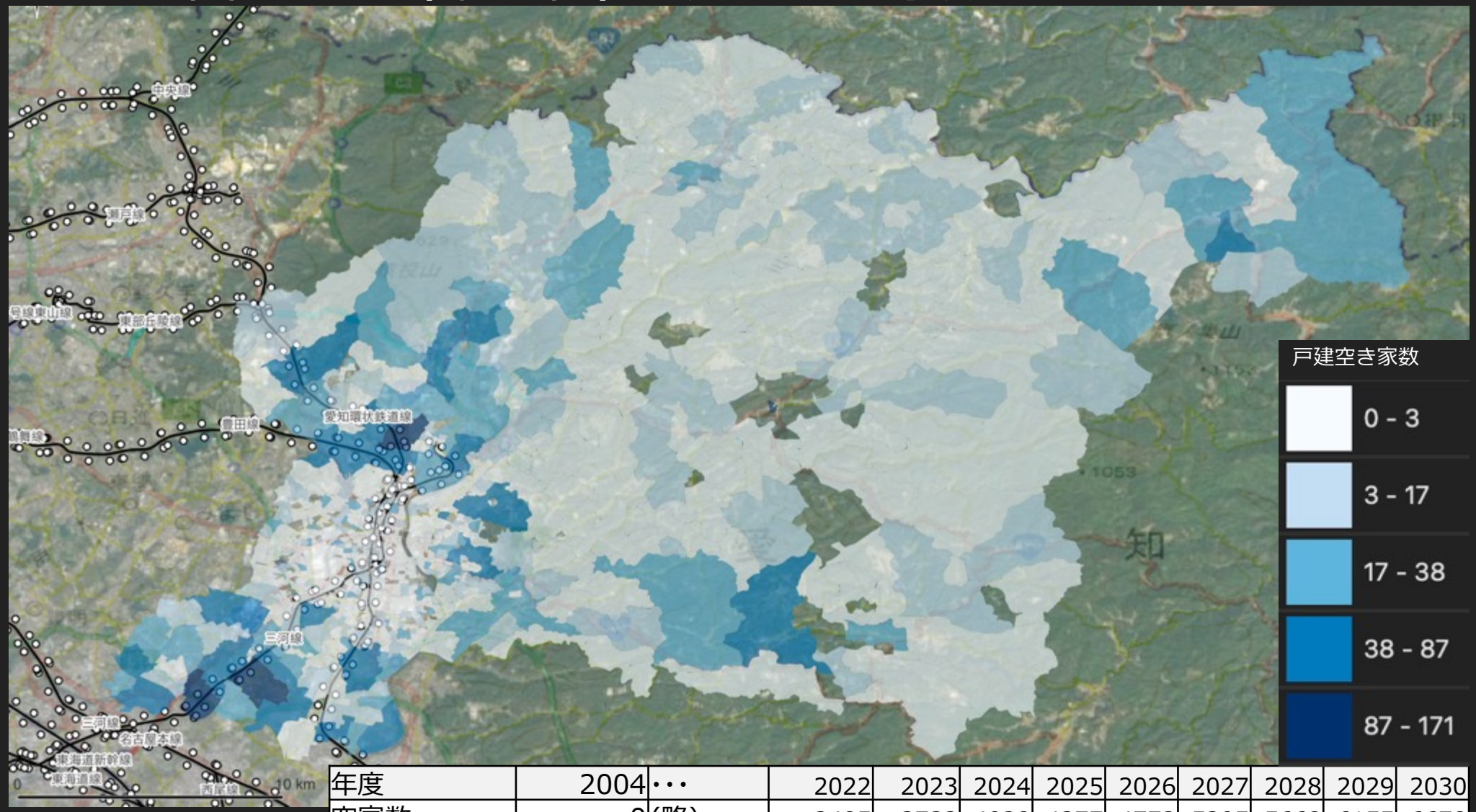
- 同一期間内に同一住所で世帯連番が一意に定まる住宅
- 水道データと紐づけたときに集合住宅名のついていない住宅

②空き家
3,485 (4.8%)

- 同一世帯内の人が全員、住記異動事由が411,412,421,422のいずれかの場合を対象。

※2004年からカウント開始した場合の累計空家数

町丁字単位予測（市全体）　戸建空き家数 2030



年度	2004	・・・	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
空家数	0	(略)	3485	3732	4028	4377	4772	5205	5668	6155	6678
空き家率	0%		4.8%	5.2%	5.6%	6.1%	6.6%	7.2%	7.9%	8.5%	9.3%

①対象住宅
72,139件
（2004～2022年）

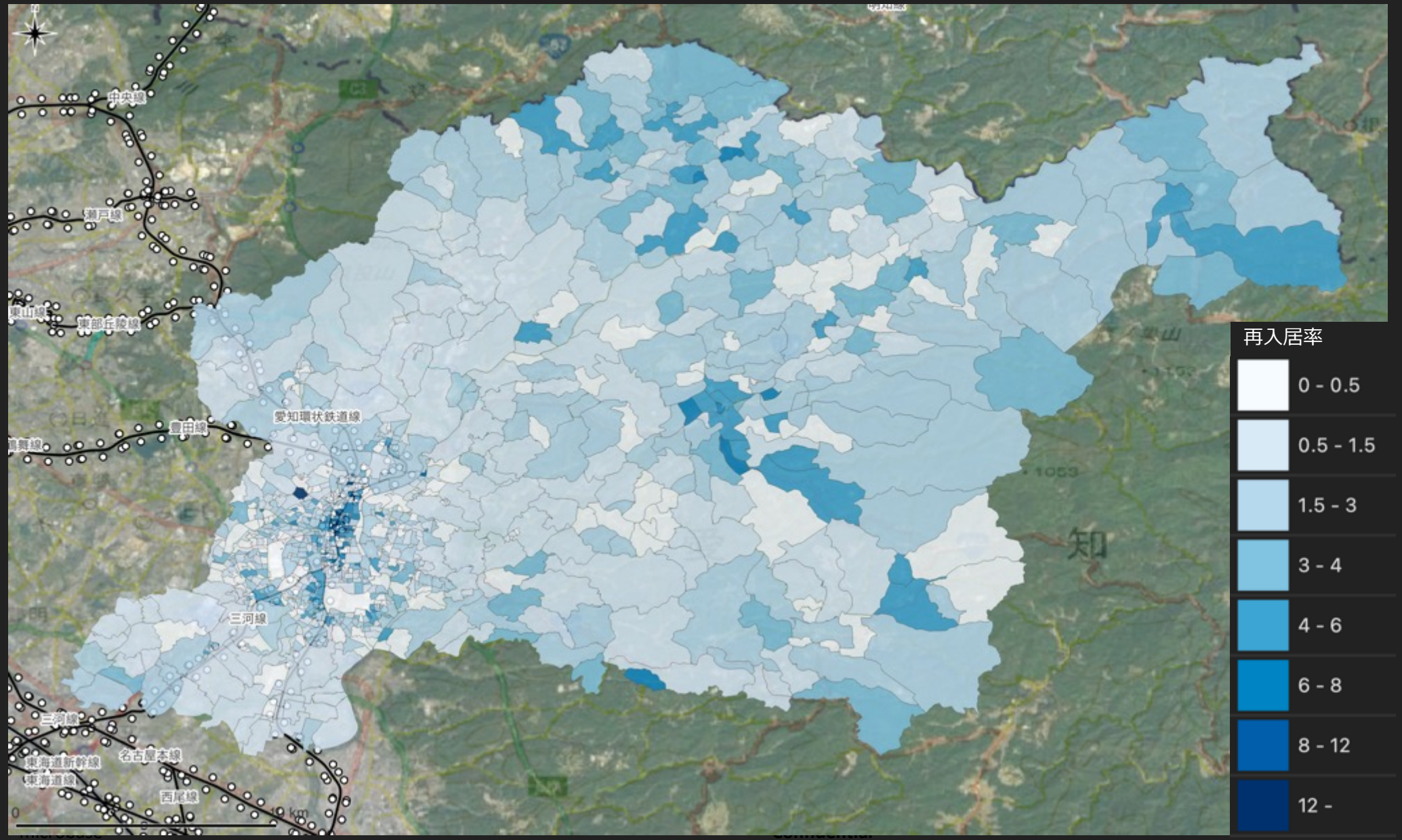
②空き家2022
3,485 (4.8%)

③空き家2030
6,678 (9.3%)

※本予測は空き家の発生についてのみ考慮しており、転入については考慮しておりません。

※2004年からカウント開始した場合の累計空家数

町丁字単位実績（市全体）　戸建空き家率 2022



①対象住宅
72,139件
（2004～2022年）

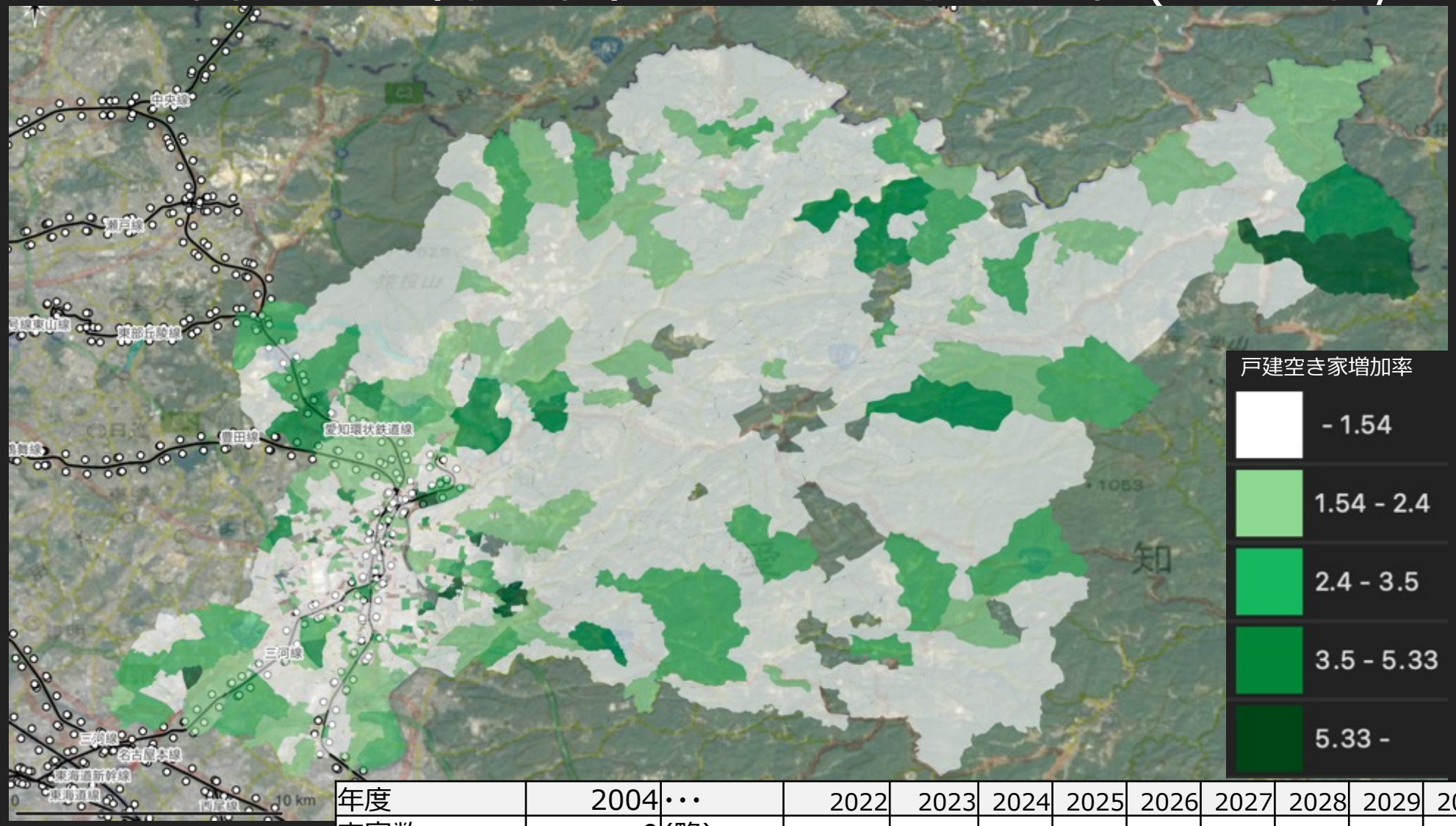
- 同一期間内に同一住所で世帯連番が一意に定まる住宅
- 水道データと紐づけたときに集合住宅名のついていない住宅

②空き家2022
3,485 (4.8%) 米

- 同一世帯内の人が全員、住記異動事由が411,412,421,422のいずれかの場合を対象。

※2004年からカウント開始した場合の累計空家数

町丁字単位予測（市全体）　戸建空き家増加率 (2030年 / 2022年)



年度	2004	・・・	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
空家数	0	(略)	3485	3732	4028	4377	4772	5205	5668	6155	6678
空き家率	0%		4.8%	5.2%	5.6%	6.1%	6.6%	7.2%	7.9%	8.5%	9.3%

2004-2021年にかけて年平均194件の戸建空き家が増加

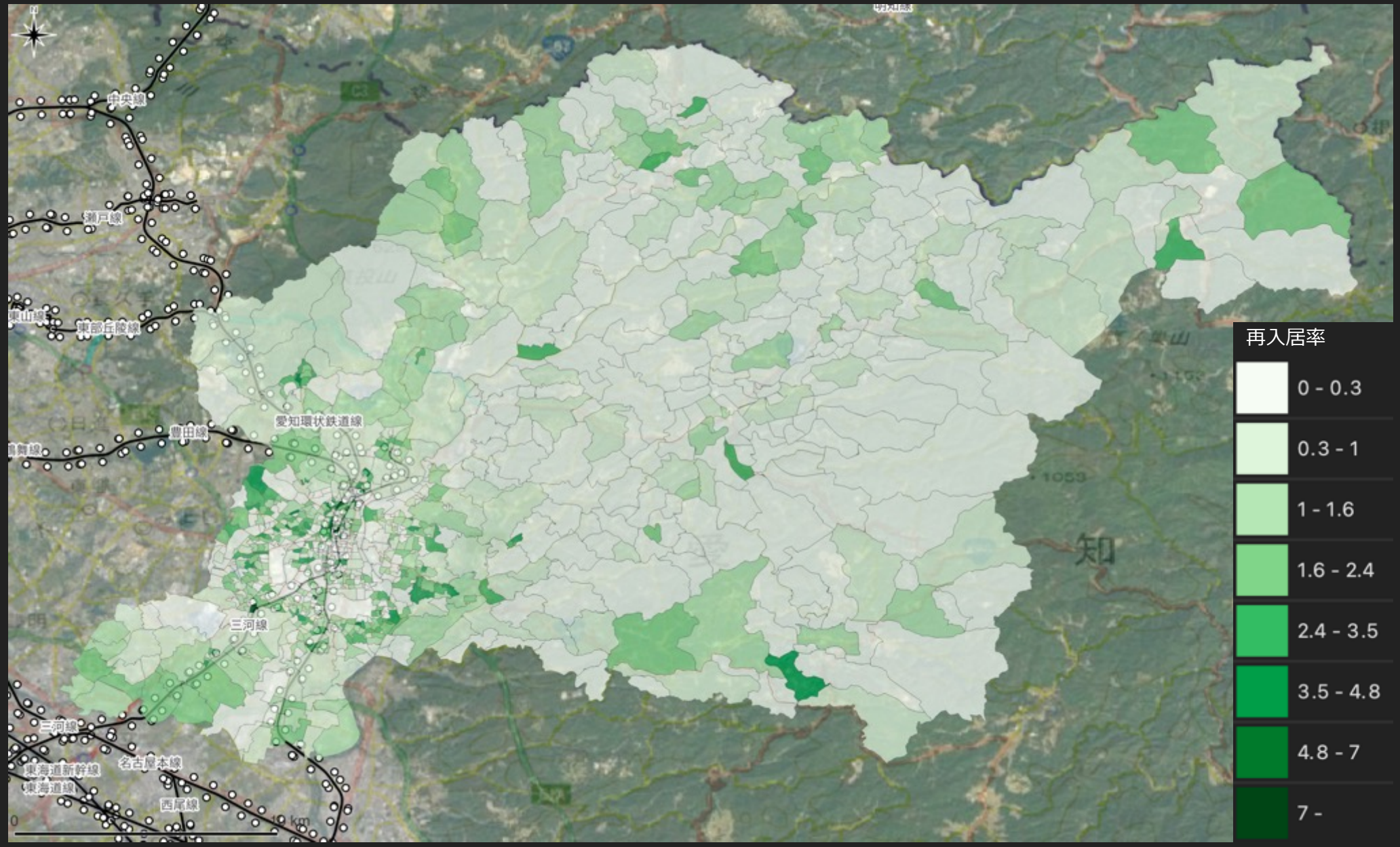
2022-2030年にかけて年平約355件へと大幅に増加

2004-2021年と比較した場合に約2倍の速度で空き家増加するという結果が得られました。

※本予測は空き家の発生についてのみ考慮しており、転入については考慮しておりません。

※2004年からカウント開始した場合の累計空家数

町丁字単位実績（市全体）　再入居率



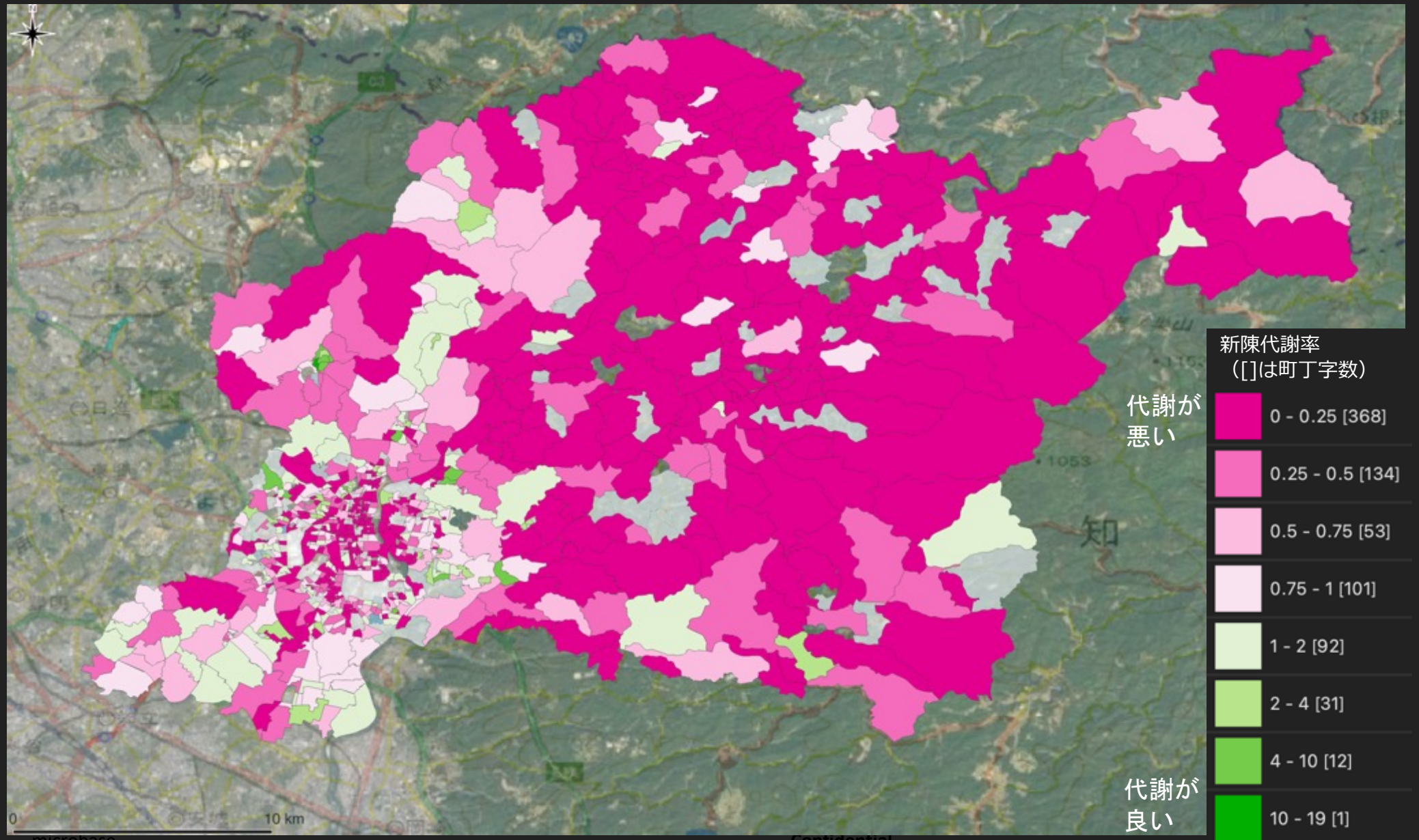
①対象住宅
72,139件

②空き家
3,485 (4.8%)

③再入居
2,200 (3.0%)

- 1住所当たりにおいて、空き家となってから最新の住定があった場合（建替・中古住宅への居住）を対象。
- ２世帯住宅や共同住宅になった場合含む。
- 新築は対象外。

町丁字単位実績（市全体）　新陳代謝率



①対象住宅
72,139件

②空き家
3,485 (4.8%)

③再入居
2,200 (3.0%)

④新陳代謝率
63.1%
=③再入居/②空き家